

川崎港 東扇島～水江町地区臨港道路整備事業  
費用便益の概要

【様式5】

便益

項目	区分	単位当りの便益			便益(代表年)	
			単位	備考		単位
利用者便益	輸送費用便益	37	千円/台/年	走行経費減少	12.6	億円/年
	輸送時間費用便益	356	千円/台/年	走行時間短縮	121.1	億円/年
	事故損失額削減便益	3	千円/台/年	事故損失減少	0.9	億円/年
残存価値	土地	62	千円/台	土地	21.1	億円

\* 便益の算出にあたっては、「港湾整備事業の費用対効果分析マニュアル(令和6年6月)」、「費用便益分析マニュアル(令和5年12月)」を参照

費用

費用項目	建設費、管理運営費
事業の対象施設	臨港道路